

令和2年 6月 3日

那珂川市長 武末茂喜 殿

那珂川市議会
松尾正貴

要 望 書

新型コロナウイルス感染症対策においては、給付金の拡充や見直しが行われ、様々な施策が国県市において講じられています。

子育て世帯においては、今回の新型コロナウイルス感染症対策において、児童手当を受給する世帯に対し、児童1人につき1万円の臨時特別の給付金が加算され一定の支援を受けることが出来ています。

しかしながら、未来を担うであろう命を宿されている妊娠中の方へは、ほとんど対策がなされておられません。

安心して子どもを産み育てられる環境づくりが求められている現在、本市もその環境整備に努めるべきです。

よって、下記の事項について、次のとおり要望いたします。

記

1. 安心して子どもを産み育てられる環境整備について

(1) 妊婦への「おなかの赤ちゃんを守る臨時特別給付金」について

- ①新型コロナウイルス感染症の影響等をふまえ、妊婦及びその家族の経済的負担の軽減を図り、安心して出産することができる環境づくりを推進するため、妊婦に対し、「おなかの赤ちゃんを守る臨時特別給付金」の創設を求める。